

Effort to develop good Landscapes of FUKUOKA City.

はじめに

福岡市は、日本の南西部、九州の北部に位置し(北緯 33° 35' 13", 東経130° 24' 15"), 海を挟んで釜山広域市とは200km足らずの距離にあり, それぞれ九州および韓国南部のゲートウェイ都市として発展してきた。



福岡市位置図(その1)

福岡市と釜山広域市は、1989年に「行政交流都市」を締結し、2007年には姉妹都市を締結し交流を続けてきた。今年8月には、2008年10月20日に署名した福岡・釜山超広域経済圏形成に向けた共同宣言文に基づき、協力事業推進に関する合意書が締結され、今後、4の基本方針、9の戦略に基づく23の細部推進事業、64の課題に関して更なる連携強化が進められることが期待される。



2009年8月28日合意書締結

福岡市の気候は、平均気温17.1℃、年間降水量1,600mm前後で雪はほとんど降らず、比較的温暖湿和である。

1889年人口5万人で市制をスタートして以来、今では、市の人口・世帯数は約143万人、68万世帯であり、周辺市町村を含めた都市圏人口は230万人を数えており、市内総生産額は約67,919億円(2004年度)である。国際空港・港湾を備え、留学生数も約2,700人(2003年、日本で第4位)など、英国情報誌「monocle」で、世界で最も住みやすい都市トップ25において、17位に選ばれ、住みやすく活力のある都市として一定の評価を得るに至り、国内でも有数の国際的な地方中枢都市となっている。

景観に対する市民評価

福岡市は景観を向上させる様々な施策を行っているが、景観に対する市民の評価を2005年8月に実施したアンケート結果で見る。

福岡市を「美しい都市である」と思っている人の割合は「どちらかといえば美しい」を合わせて約65%と約2/3である。自然景観や歴史的な景観に対する評価は高いが、建築物や広告物の調和が取れた街並みについての評価は低い。また、道路柵や電柱に貼られる貼り紙やごみ、放置自転車などが都市景観を阻害している状況については大多数が厳しい評価を下している。今後は、評価の高い自然景観、歴史景観の保全を進めるとともに、評価の低いまち並み景観の向上や景観阻害要因を除去が必要である。

■ 福岡市は、美しい都市だと思います。
(商政に関する意識調査：2005年8月)

